



まち☆いき～つなげよう！地域を愛する心～ ま ちがいきいきとなれ！

9月28日、小笠山総合運動公園エコパ東第3駐車場で、袋井青年会議所主催によるイベント「まち☆いき」が開催され、大勢の家族連れでにぎわいました。

このイベントは、「つなげよう！地域を愛する心」をテーマに、ふるさと袋井の魅力をもっと知ってもらおうと企画されたもので、会場では袋井出身の偉人について学ぶコーナーや気球搭乗体験など様々な催しが行われました。

イベントの最後には、来場者を含む約200人が「心」という文字をあしらった人文字パネルに挑戦。気持ちを1つにして人文字をつくりあげました。

袋井フロンティア農園プロジェクト レタス植え付け体験 た くさん収穫できますように！

市では、身近にある農資源を有効活用し、未来の子どもたちへつないでいく「袋井フロンティア農園プロジェクト」を平成23年度から実施しています。

今年度は、菅ヶ谷地区で約1.9ヘクタールの耕作放棄地を解消し、レタス・枝豆などを栽培している株式会社鈴生（静岡市葵区）が中心となり、9月27日に地元自治会の皆さんと一緒にレタスの植え付け体験を行いました。

植え付けた苗は、11月の収穫まで株式会社鈴生に管理していただき、収穫体験では自分の植えたレタスを試食する予定です。



1人100株ほどを丁寧に植え付けました



生産者の皆さんに指導していただきながら、収穫に挑戦

浅羽北小学校 チンゲンサイ収穫体験 おいしい野菜、いつもありがとう！

学校給食での地元産食材の活用を拡大させ、地域全体で地産地消を進める取り組みの一環として、9月29日、浅羽北小学校の2年生が地域の生産者の協力により、給食で使用するチンゲンサイを収穫しました。

収穫を体験した児童たちからは、「たくさん収穫できてうれしい」といった感想が聞かれました。

このチンゲンサイは浅羽学校給食センターで調理され、翌日の給食で「ビーンズサラダ」として提供されました。給食当日は生産者の皆さんを学校にお招きし、児童と一緒に試食を楽しむ姿が見られました。

袋井市戦没者戦災死者追悼・平和祈願式 平 和への誓いを新たに

市内には、先の大戦において1,760人（旧袋井市…1,371人、旧浅羽町…389人）の方が戦地で尊い命を犠牲にされています。こうした戦没者や戦災で亡くなった方々の追悼と世界平和を祈願するため、9月28日、中央公民館で「袋井市戦没者戦災死者追悼・平和祈願式」が開催されました。

式典では、市遺族会会長の伊原幸一郎さんが「平和の二文字を大切にし、次世代に継承するのが私たちの使命である」と追悼のことばを述べられ、続いて行われた献花では、市長、来賓、遺族会高尾支部ほか15支部の支部長が、順次献花を行いました。



厳肅な雰囲気の中、式典がとり行われました